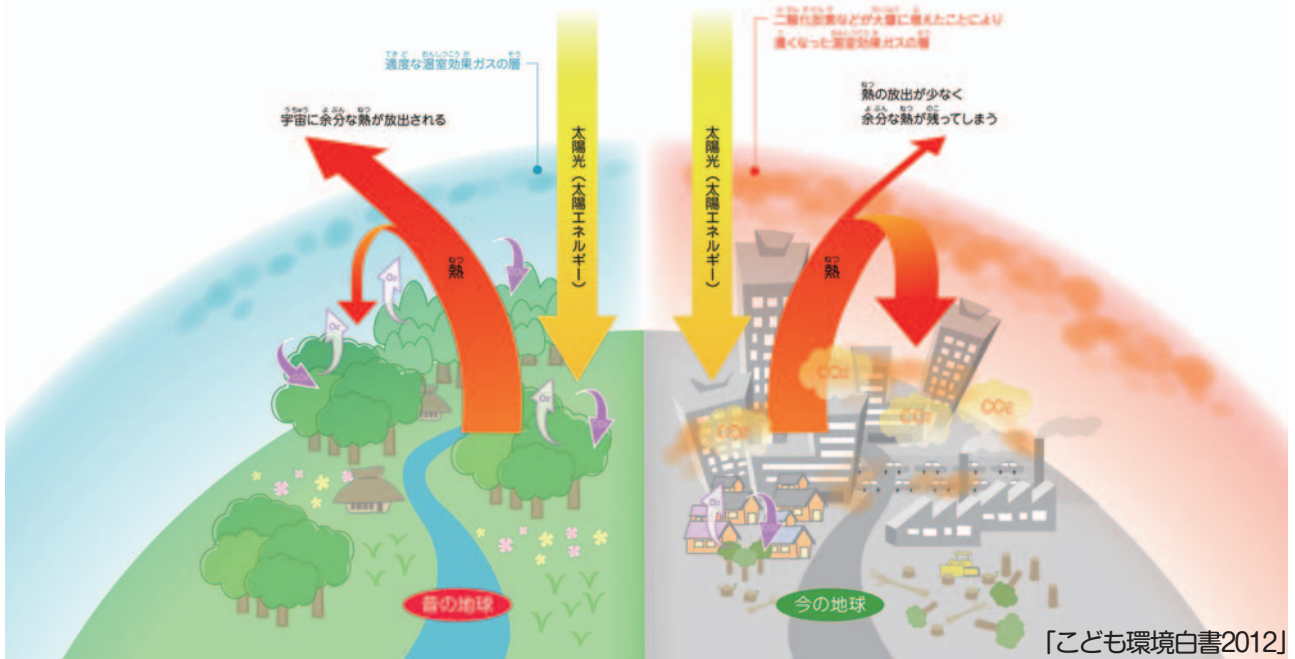


ちきゅうおんだんか 地球温暖化ってなに？

ちきゅうおんだんか 地球温暖化とは？

地球の表面は太陽のエネルギーで温められています。温められた熱の一部は大気中の二酸化炭素（温室効果ガス）に吸収されて、地球上に残ります。大気中の二酸化炭素の量が適度なら、地球全体の気温はほどよく保たれます。ところが、二酸化炭素が増えすぎると熱が余分に残ります。すると、地球全体の気温が上がってしまいます。これを地球温暖化といいます。 ※CO₂とは、二酸化炭素のことをさします。



「こども環境白書2012」より

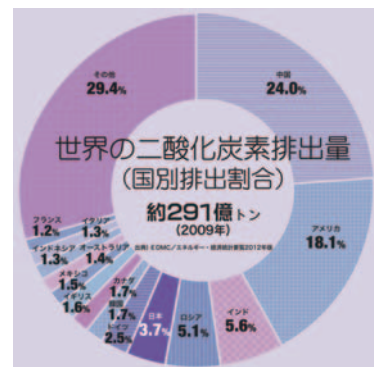
にさんかたんそ 二酸化炭素はどこから出るの？

物を燃やすと二酸化炭素が出ます。台所でガスを燃やしたり、自動車でガソリンを使ったりすると、二酸化炭素が出ます。電気を作るのに多くの燃料を燃やしています。たとえば、テレビを見て電気を使うことは、二酸化炭素を出すことにつながります。



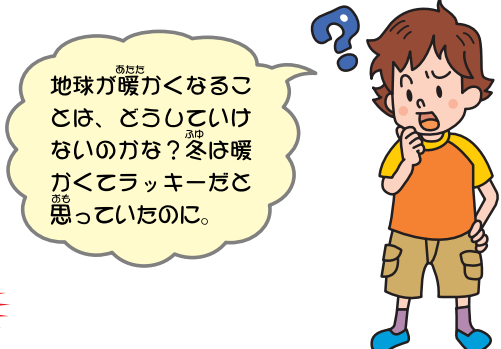
くにべつはいしゅつりょう 二酸化炭素の国別排出量

世界中の二酸化炭素の多くは、中国とアメリカから出ています。日本も全世界の3.7%を出していて、世界で5番目に多く二酸化炭素を出しています。

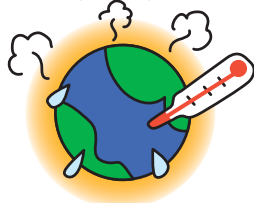


ちきゅうおんだんか 地球温暖化…これからどうなるの？

このまま地球温暖化が進んで、気温がぐんぐん上昇すると世界中のさまざまな場所で悪い影響が出ると心配されています。
わたしたちとほかの生きものにも、とても暮らしにくい環境になってしまいます。



いじょうこうおん 異常高温



最近では、夏の気温がとくに高い年とそうでない年との差が激しくなっています。
すごく暑い日が増えたり、すごく寒い日が減ったりする傾向にあります。異常高温によって、熱中症にかかってしまう人が大変増えています。

かいめんじょうしょう 海面上昇



地球温暖化が進むと、海水が膨張するなどして、2100年には、海面が最大で平均60cm上昇するといわれています。海面が上昇すると、小さな島は沈んだり、海岸の砂浜はなくなってしまっておそれがあります。このような地域で暮らす人々や生きものは生活場所をなくしてしまいます。

たいふう きょうだい か 台風の強大化



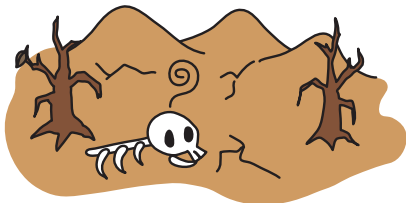
台風やハリケーン、サイクロンなどが強大化し、洪水や高潮などの被害が多くなります。また、地域によっては乾燥化が進むところもあります。

生きものがいなくなる



北極の水がとけたり、海水の温度が上昇したり、涼しかったところが暑くなるなど、環境が大きく変わってしまうと、そこに暮らす生きものたちは、その変化についていけず絶滅するおそれがあります。

みず ぶ そく 水不足



もともと水が少ない地域では、さらに水不足になるところがあります。

ねつたい びょうき りゅうこう 熱帯の病気が流行



熱帯の生きものの中には、人に感染症を引き起こすものがいます。熱帯の感染症が発生する範囲が広がって、被害が拡大するおそれがあります。

さくもつ 作物がとれなくなる



今までつくっていた農作物に適した気温でなくなり収穫が減って、世界中で食料不足がおこるおそれがあります。

このほかにも…



- ・家畜の生産量が減る。
- ・魚の収穫量が減る。
- ・などが問題になっています。

日本でも各地で台風の被害がニュースで報道されるけど、地球温暖化が影響しているとよく聞くわ。わたしたちの身近なところで、すでにこんなにたくさんのおそれが出ているのね。



3Rでものを大切にする社会をつくらう

いままでゴミとして捨ててしまっていたものを、これからは大切な資源としてくり返し使っていくことが大切です。つまり「使い捨て型社会」から「循環型社会」に変えなければなりません。

①ごみを減らす (Reduce)、②くり返し使う (Reuse)、③再生利用 (Recycle) の「3R」活動を広げて循環型社会をつくりましょう。



Reduce

●ごみを減らす

- ・包み紙などの容器包装はできるだけ少なくしよう。
- ・壊れにくく、長く使える製品を買おう。



Reuse

●くり返し使う

- ・リターナブル容器 (牛乳びんのようにお店で回収し、洗って再び使えるようにする容器) を使おう。
- ・いらなくなったものは欲しい人にゆずったり、リサイクルショップに出そう。

3R

Recycle



●資源として再生利用する

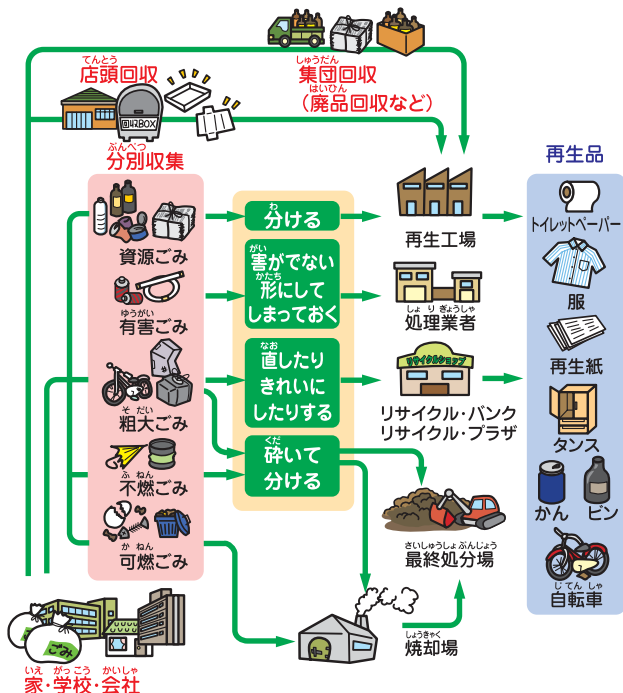
- ・ごみを分別し、リサイクルしやすくしよう。
- ・リサイクルされた製品を買おう。

ごみは宝もの

ごみとして捨てていたものでも、工夫次第でまだまだ使えるものがたくさんあります。ごみを分別して出すだけで、資源を再利用できます。リサイクルを進めてごみを環境にやさしい製品に変えましょう。

ごみのリサイクル

それぞれのまちでごみの分別方法は違います。ルールを守って、ごみを出すことが、ごみ問題の解決につながります。



知って
おこう

身近にあるマークに注目しよう 「環境ラベル」

環境に負担の少ない製品を表しています。買い物をするとき、このようなマークのついた製品を選んで買うようにしましょう。



エコマーク

環境に負担が少ない商品。



グリーンマーク

グリーンマーク

ノートや雑誌などの古紙再生製品。



PETボトル
再利用品

PETボトルリサイク
ル推奨マーク

使用済みPETボトルを原料
として使用した商品。



牛乳パック
再利用品

牛乳パック再利用品

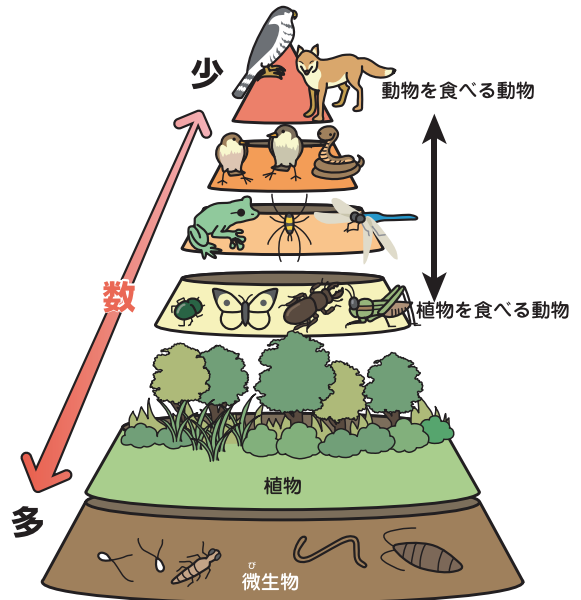
使用済み牛乳パックを原料
として使用した商品。

自然のしくみって？

自然界では生きものが支えあって生きている

自然の中では、生きものたちはお互いに支えあいながら微妙なバランスを保って生きている。

しかし、人間が自然を壊すことで、この「しくみとバランス」（生態系）がくずれてしまうことがあります。人間も、自然の恵みを受けて、ともに暮らす仲間です。だから、自然を壊すと、動物や植物だけでなく、わたしたち人間も困ることになります。



自然をおびやかす4つの危機

開発や乱獲による危機



郊外での宅地開発などによって森や林などの自然が破壊され、生きものがすめなくなることもあります。

外来種による危機



人によって持ち込まれた生きもの(外来種)により、もともとそこにすんでいた生きもの(在来種)が食べられたり、すみかを奪われてしまいます。

里地里山など手入れの放棄による危機



里地里山など、人の手により保たれていた自然が放置されて、荒れてしまいます。

地球温暖化による危機



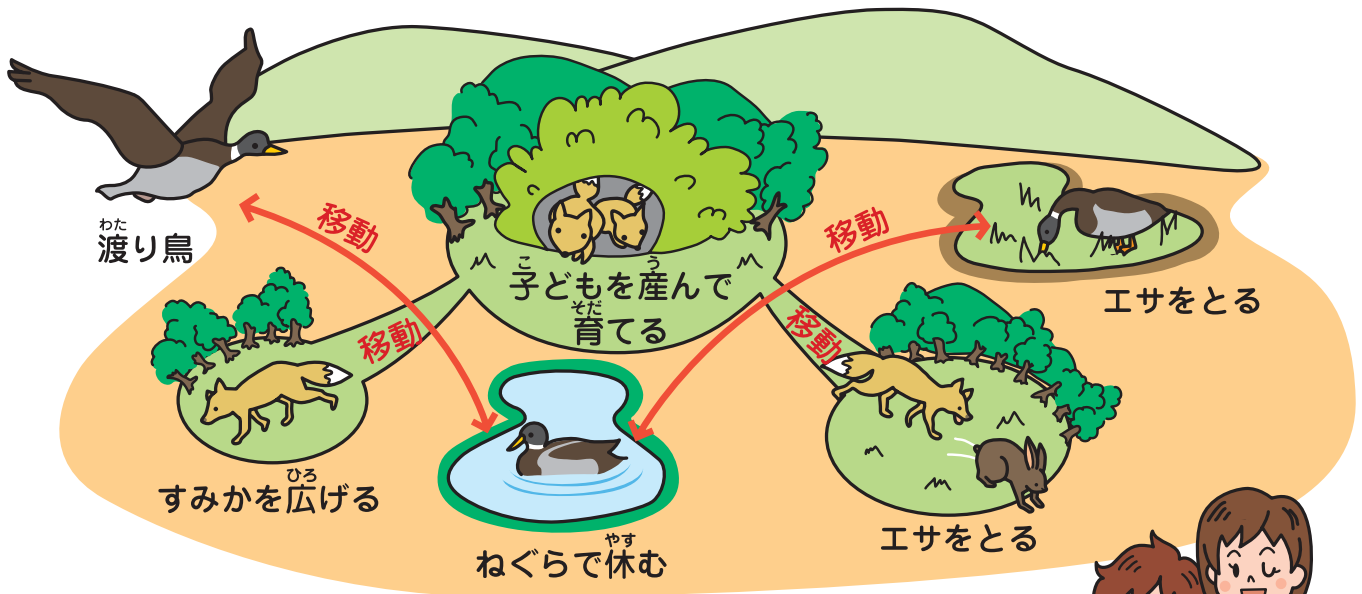
気温が上がって、生きもののできる場所がなくなったり、花が開く時期が変わったり、作物が実らなくなったりします。

生きものがいなくなる？

生きものは、こどもを産んで育てたり、エサをとったり、ねぐらで休んだりするためにいろいろな場所に移動しながら生活しています。目的に合わせて生きものたちが必要としている自然が全部つながった状態（生態系ネットワーク）でないと生きものたちは暮らしていけないのです。

開発によって生きものすみかが直接失われることに加え、生態系ネットワークが失われることも、生きものたちにとっては大問題なのです。

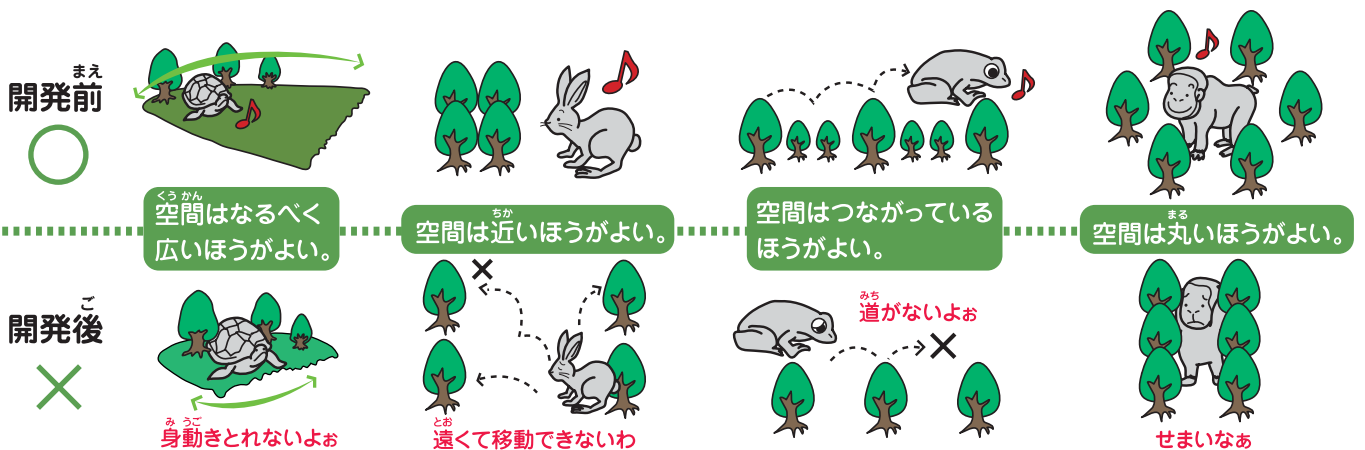
◎生態系ネットワークのしくみ



わたしたちも、家だけあっても食べ物がないと生きていけないわね。生きものたちも、エサとねぐらがつながっていないと、生きていけないのは当然よね。



◎生きものが暮らしやすい環境



みんなで考えよう、 そしていっしょに取り組もう！

みんなで取り組もう！地球温暖化防止

地球温暖化の原因となる二酸化炭素(温室効果ガス)をへらすためには、楽しく、むだなく暮らす心がけが大切です。ここでは皆さん1人ひとりができる取組を紹介します。

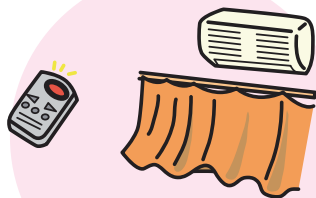
「移動」を「エコ」に。スマートムーブにチャレンジ

- 電車やバスを積極的に利用しよう
- 短い距離の移動は徒歩や自転車にしよう
- カーシェアリングやコミュニティサイクルなどを利用しよう
- エコドライブなどの自動車の利用を工夫しよう



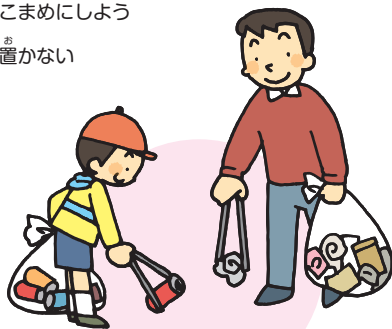
クールビズやウォームビズで快適に

- クールビズ
 - ・冷房時の室温を28℃にしよう
 - ・扇風機を併用しよう
 - ・上着を脱いで涼しい格好をしよう
 - ・打ち水をして、気温の上昇を抑えよう
 - ・すだれ、よしず、緑のカーテンを活用しよう
- ウォームビズ
 - ・暖房時の室温を20℃にしよう
 - ・厚着をして、首、手首、足首を温めよう
 - ・温かいものを食べて内側から暖まろう
 - ・窓やドアから熱を逃がさないように工夫しよう



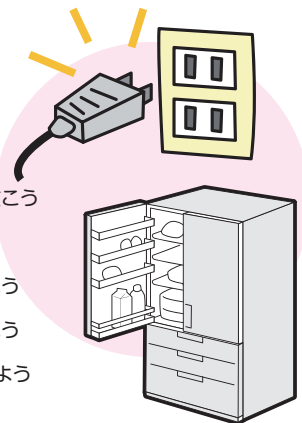
エアコンの使い方を工夫しよう

- 室内温度は適温に(夏は28℃、冬は20℃)
- カーテンを開けて窓から熱の出入りを防ごう
- フィルターの掃除はこまめにしよう
- 室外機の周りに物を置かない



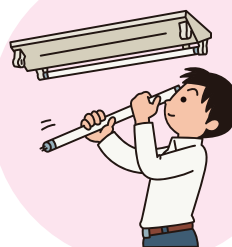
いろいろな家電での取組

- テレビやパソコンなど
 - ・見ない時、使わない時は消そう
 - ・画面の明るさや音量は適切にしよう
 - ・使用しないときはプラグをコンセントから抜こう
- 冷蔵庫
 - ・余分な開閉はしないようにしよう
 - ・熱いモノは冷ましてから入れよう
 - ・かべから5cm以上離して設置しよう



上手に照明を使おう

- 省エネ型照明器具に買い替えよう
- 点灯時間を短くしよう
- 季節や生活に合わせて調光をしよう
- 照明器具の掃除で明るさアップ



環境イベントに参加

- 地域の環境イベントに積極的に参加しよう

みんなで考えよう、 そしていっしょに取り組もう！

みんなで取り組もう！3R（スリーアール）

ゴミをへらしたり（Reduce）、くりかえし使ったり（Reuse）、リサイクルする（Recycle）ことで、資源を大切に使用しなければなりません。この3つの頭文字のRをとって、3R（スリーアール）といいます。循環型社会の形成に向けて、みんなで3Rに取り組みましょう。

マイバッグで買いものをします

リデュース
Reduce
ゴミをへらします

- つめかえパック
- 量り売り・ばら売り
- マイバッグ
- 使い切り



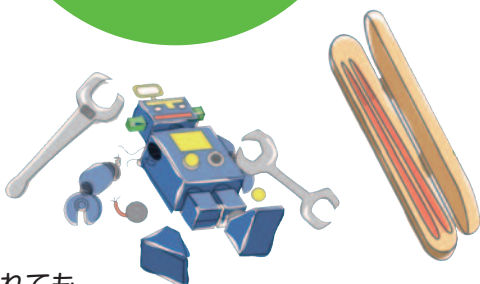
●量り売り・ばら売りがゴミをへらします
魚や肉、野菜、酒や調味料などをお客の必要なだけ量り売り・ばら売りしている小売店があります。こうすることで、食品トレイなどの包装容器の使用をへらすことができます。また、お客が必要なだけを買うため、食べ残しや生ゴミをへらす効果が期待されます。

つめかえパックを使います



リユース
Reuse
くりかえし使います

- 修理
- リターナブルピン
- マイカップ
- マイはし



こわれても修理します

マイはしを持参します

リサイクル
Recycle
再生利用

- 容器リサイクル
- 家電リサイクル
- 食品リサイクル
- 古紙リサイクル



リサイクルボックスで分別します



古新聞・古紙は再生して使います

みんなで考えよう、 そしていっしょに取り組もう！

みんなでまもろう！^{せいぶつたようせい}生物多様性のめぐみ

生きものを育む豊かな自然を
生物多様性^{せいぶつたようせい}といいます。
私たち人間も自然の一員です。
私たちは、自然のめぐみから、
暮らしに欠かせない食べものや
エネルギー、衣服など
さまざまなものを
受けとっています。
だから、生物多様性が失われると、
私たちの暮らしにも
悪い影響^{えいきょう}が生じます。



生物多様性^{せいぶつたようせい}を守るために
私たちが
できること

自然の中で遊ぼう！



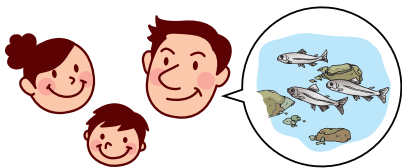
近くの山や川、海に出かけよう

ゴミは捨てないで！



出かけたときは、ゴミを持ち帰ろう

自然について語ろう！



家族や友達と自然のめぐみや
大切さについて話そう

自然のままが一番！



めずらしい野草をとったり
傷つけたりしない

飼うならきちんと！



外国の生きものを飼うときは
最後まで面倒をみて野外に逃がさない